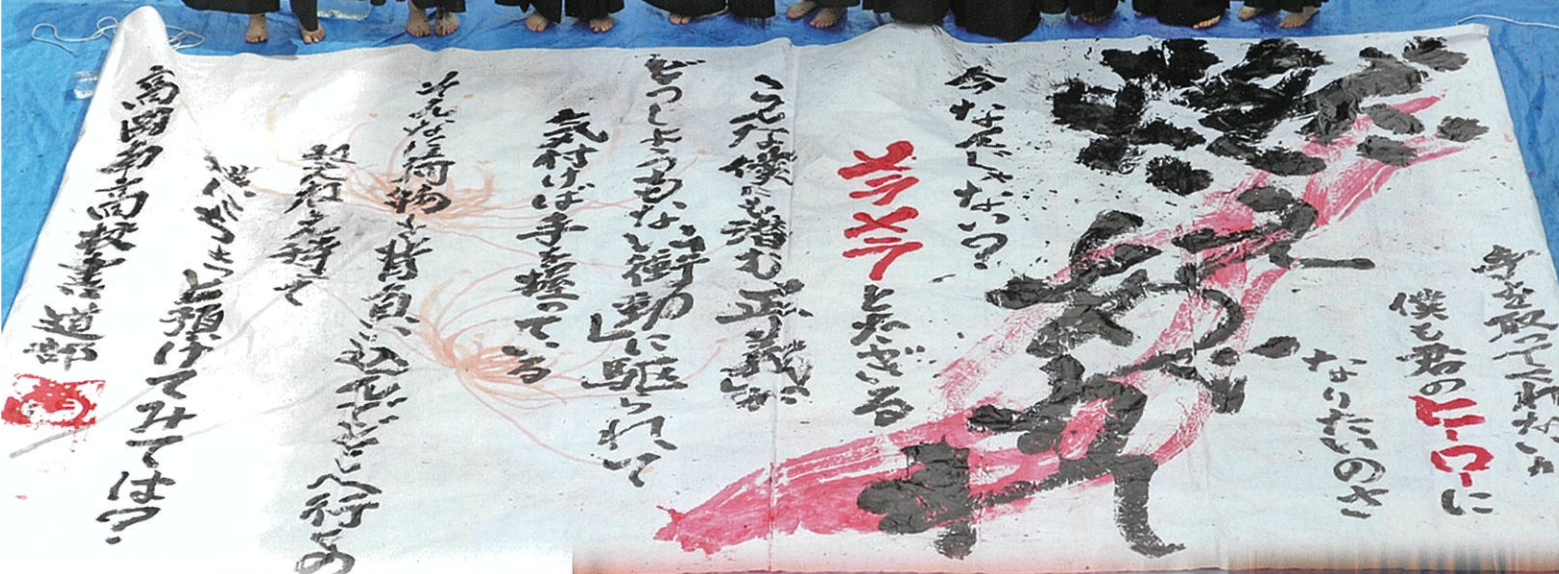




山南

完全燃 S H O W



～イマしか創れない

南高祭～



【高南50周年特集】

【南高祭】

【部活動紹介】

【PTA活動】



大学連携講座Ⅱ 報告会Ⅱ

8月26日(金)、探究的活動の時間の報告会Ⅱを行いました。5月の富山大学研究室訪問に続いて行った7月の報告会Ⅰでは各講座ごとにリモートで教室と大学を繋いだ形で行いましたが、今回は大学の各講座の担当教員に來校いただき、対面で実施出来ました。

班によって研究の進捗や深まり度にまだまだ差がありましたが、リモートより話がしやすい様子で、より活発に質問や意見交換が交わされました。大学の先生方にたくさんの鋭い指摘や助言もいただき、今後の最終報告会や全体発表会に向けていっそう研究を進める意欲が高まる機会となりました。

今年度は大学の担当教員の先生方に直接指導いただく機会が多く、大学でのアカデミックな研究をより実感している生徒が多く、今後の成果に大いに期待を感じています。

大学連携講座Ⅱ 最終報告会

11月1日(火)、各班で総仕上げとしての発表を行いました。ポスターとタブレットを使い、班の仲間と協力し合って探究した結果は、とても説得力のあるものでした。発表後は、聴いていた生徒からの質問にも的確に答え、その後は、ご指導頂いた富山大学の先生方からも直接ご講評を頂きました。生徒達からは、よりよい発表にしようとする姿勢が見受けられ、とても成長を感じる1日でした。



大学連携講座Ⅱ 全体発表会



11月4日(金)、「探究的な活動(大学連携講座Ⅱ)」全体発表会を行いました。富山大学の先生による指導・助言のもと行ってきた研究の成果を発表しました。質問をしたり、実験をしたりしている班もあり聞き手に伝えようとする工夫がいくつもみられました。この日発表を行った各分野の代表班は、1日(火)の最終発表からさらに磨きをかけた発表を行い、発表を聴く1年生の関心を大いに誘いました。話す側と聴く側の生徒が一体となる、素晴らしい発表でした。

大学探検Ⅱ

8月19日から20日に2学年の希望者33名で関東方面への大学探検へ行ってきました。今年は東京学芸大学、早稲田大学、千葉大学、東京大学を訪ねました。19日には本校OBでフジテレビに勤務されている池田賢将さんとの座談会があり、高校、大学時代の話や現在の仕事のことなど様々なことをお聞きしました。生徒達は「勉強だけでなくいろいろな経験をしている先輩を見て意欲が高まった」「夢を叶えた先輩のように自分も信念を持って勉強したい」と様々な刺激を受け、充実した研修となりました。



人文科学コース サマーセミナー・校外学習



7月26日(火)、サマーセミナーに出かけました。訪問先は、県立図書館・公文書館・埋蔵文化財センター・富山国際大学です。職員の方々に施設の役割や資料などについて丁寧に教えていただき、おかげで驚きと発見の多い時間を過ごすことができました。また、午後からの富山国際大学では大学生の授業に加わり、対話をしながらの英語の授業を受けました。

8月24日(水)には授業「文化と情報」の一貫として高志の国文学館へ出かけました。企画展「荒井良二の絵本を見学した後、絵本のストーリーを作り、発表しました。

キャリア探究講演会



11月10日(木)に、SOUTH探究プロジェクトの一環として、多様な職業人8名の方の講演会が行われました。

経営理念の大切さやコロナ禍から業務の新規導入をしたこと、大学選択には目的を持つことや教育には学びの効果があること、一流の人は謙虚であること、人生にとって失敗は無駄では無いことなど、講師の方は自らの経験にもとづいて話されていました。

今日の公演は、生徒たちが自分の将来を探究するにあたり、大変参考になったと思います。

講師からのメッセージ

- 好奇心を持って色々な人と関わったり、様々な知識をつけ追求することで将来自分がやってみたいことを見つけ出すきっかけを作れます。旅行やボランティア活動など社会経済の仕組みを知るためにも今までやったことがないことにも積極的に取り組んでみてください。
- いろんな経験をしてほしいと思います。「失敗を恐れずに」とは言いませんが、「それでもやってみる」と思ってください。
- 質問からもこれからの生き方について考えていることが伝わってきて頼もしかったです。



イノベータープログラム アントレプレナーシップ講座

12月6日から2月7日までに7回あるリモート講座で、シリコンバレー・ジャパン・カレッジの榎本さんが講師となり、挑戦する気持ちやチームワーク力、プロジェクトの実行力などを身に付けます。

初回は自己紹介のグループワークで、自分を知る、人の話を聞く、自分をアピールする、という能力を磨きました。その後、同じグループの人をシリコンバレーの講師やみんなに紹介することにチャレンジし、生徒たちはクラスメイトの新たな一面を発見し笑顔を見せました。



国際理解研修

12月13日から15日の3日間、1・2年生34名の生徒が国際理解研修に参加しました。

今年も残念ながら海外へは行けませんでした。代わりに TOKYO GLOBAL GATEWAY での研修です。東京ではスピーチテクニックを学ぶほか、外国の空港やホテルを想定したエリア、留学生と浅草周辺のスカベンチャーハントなどを体験しました。

最初は緊張した様子でしたが、初対面の相手とも積極的に対話を始め、実りの多い有意義な研修となりました。





高南50周年特集



OBから
昭和55年度卒

明治大学工学部教授
藏野 和彦 さん

第5回卒業生の藏野和彦と申します。明治大学工学部数学科で数学の教育・研究の仕事をしております。

ガリレオは「宇宙は数学という言葉で書かれている」という言葉を残しましたが、古くから数学は自然科学を縁の下から支えてきました。しかし最近、情報社会で重要な役割を果たす暗号理論、データサイエンス、保険数理、金融工学等、様々な分野で数学は「縁の下」以外にも実社会に貢献しています。

物理の講義が面白くて、高校時代は数学の世界に進むつもりはありませんでした。しかし、大学で出会った友人や先生方の影響もあり、数学の研究者を目指すようになりました。

高校生の皆様は、今後、様々な人に会おうと思います。人の意見を謙虚に聞いて、素晴らしい人生を送っていただければと思います。



OBから
平成5年度卒

日テレ アックスオン 映像事業センター映像制作部
田原 秀雄 さん

高岡南高校プレ50周年おめでとうございます。

私は現在、東京でテレビドラマやCMの企画・プロデュース・演出といった映像の仕事をしています。仕事柄、大勢の出演者やスタッフとかかわるためコミュニケーション能力が求められるのはもちろんですが、個性的な発想力やセンスも必要とされます。

個性を磨くため日々勉強に取り組んでいますが、「個性の土台」は高校時代に築くことができたと思います。南高校は自由な校風だったせいか、個性的な同級生が多かったと記憶しています。そうした友人たちと過ごした時間は、クリエイティブな仕事をするうえで大切な下地になっていると感じています。

アメリカの心理学者ウィリアム・ジェームズの「心が変われば、運命が変わる」という言葉があります。「今」の心の持ち次第で「未来」の運命は大きく変わると思います。

今後アジアや欧米に向けて仕事を拡大するために、「今」を大切にして日々真剣に努力を重ねていきます。



OBから
平成14年度卒

音楽作家
前田 佑 さん

初めまして、音楽作家の前田佑と申します。日本のポップスを中心とする作曲編曲、または企業やテレビのBGMの作曲などを手掛けています。

高岡南高校を卒業してもう20年弱になります。高校時代はバスケットボールに打ち込んでおりました。一般的な音楽好きの生徒ではあったと思いますが、楽器の演奏ができたわけでもなく、将来自分が音楽を仕事にして生きていくとは考えてもいませんでした。

卒業後は富山大学に進学し一度就職して2年間サラリーマンをした後に音楽の専門学校に入り直して現在に至ります。

大学時代はF1レーサーを目指してカートレーシングチームに所属したこともあり、自分の才能や金銭面など色々な側面から挫折し、たまたま当時CDショップで見つけたDVDに感化されて趣味として始めたDJがきっかけとなり音楽の世界にのめり込んでいきました。学生当時自分が想像していた自分の将来とはかけ離れた場所にはいますが、今の自分についても過去様々な遠回りをした経験についても後悔はなく誇りに思います。

みなさんも様々な夢を持って日々過ごしていると思いますが、自分が今目指しているものと5年10年後の自分が取り組んでいることや目指すものは必ずしも一致しないかもしれません。しかし今の目標に真剣に取り組む事により、その経験を土台とし将来の自分に新たな選択肢を与えてくれます。様々なトライ&エラーを繰り返して一度きりの人生を充実したものにしてください。



OBから
平成29年度卒

富山大学教職大学院
小坪 聖人 さん

現在は実地研究として高岡南高校、部活動支援業務や県主催のICT支援事業として3つの中学校で勤務しています。他にも、県総合教育センター研究事業や総合型地域スポーツクラブ（富山市、砺波市、立山町、射水市）でのお仕事も頂き活動しています。

そういった業務の傍ら陸上競技部選手として活動し、昨年は東京2020オリンピック日本代表選考競技会に出場（十種競技）。今年は同種目で5月に北信越学生新記録樹立、9月に全日本学生選手権で準優勝という結果を残す事ができました。10月にはいちご一会とちぎ国体へ出場し、競技者としても充実した活動を行っています。

高校時代の1番の思い出ではインターハイで6位入賞した事です。今思うと「どうしてこんなに頑張ったのだろう」と思うくらい必要な睡眠時間ギリギリで勉強・部活動をこなしていました。勉強はあまり得意な方ではなかったものの、友人や先生のサポートのお陰で、諦める事なく最後まで努力できたと感じています。



<50周年記念事業の検討状況>

- ・1月に行われる第1回実行委員会の開催に向けて、委員の選出
 - ・記念事業候補の概算（見積）の依頼
- 上記をもとに、今年度中に事業内容を決定していく予定です。

<50周年記念事業展開企画調査結果>

生徒からの意見を生徒会執行部が集約しました。

○欲しいもの

アイスやお菓子の自販機 ベンチ 下駄箱の買い替え
百周年に向けてタイムカプセル 生徒玄関前に飾るアート 銅像 航空写真

○修理

図書館前までの廊下

○行事

スポーツ、歌、ゲームなどの大会 第2文化祭

50周年
記念事業
検討中

県費扱いのものもあるので、これから50周年企画として可能な意見を検討していきます。また、中庭モニュメント案も提出してくれました。本校の未来を担う頼もしい生徒たちです。



SOUTH探究プロジェクトの一環として、高岡市内の26の企業の中から自分の興味関心のある企業を選び、夏休みに企業訪問を行いました。各生徒からは学校の生活だけでは分からないことを多く知ることができ、とても有意義であったとの感想があり、貴重な経験をさせていただいたと思っています。後日、総合的な探究の時間で企業訪問での活動の内容を2~3人のグループでまとめ、9月27日にはミニ発表会を行いました。各グループはPPTを使って、素晴らしい発表を行い、また、聞いている生徒たちは自分の訪問していない企業の発表に対して積極的に質問をしていました。今後の探究活動に向けて、探究の手法やより効果的なプレゼンテーションの理解を深めるための良い経験となったと感じています。

 生徒の感想 

職場の雰囲気が明るく、社員同士でコミュニケーションも盛んに行っていて、上司や後輩などの壁がないように感じ、とても働きやすそうな職場だと思いました。また働く上で大切なことは、一人だけでなく、会社の人全員で何かを成し遂げることだとわかりました。(12H H・I)

社員の方々が「他人のために全力を尽くし、仕事にやりがいを持って楽しく活動している」という発言をされたことがとても素晴らしいと思いました。何度もこの言葉を強調しておっしゃられました。私も嫌なことをマイナスにとらえず、プラスに考えて生きていきたいです。(13H Y・D)

 8/26(金)
企業
訪問

キャリアデザイン講演会



10月20日(木)に「キャリアデザイン講演会」を実施しました。生徒は法律、行政、報道、医療、科学・バイオ、建築・建設、教育、金融の8講座の中から選択した2つの講座に参加しました。講師の先生方からは、仕事に関する専門的な話や、これまでの経験を踏まえた人生へのアドバイスについて、充実した内容の話を聴くことができました。生徒からは「自分の好きなこと、得意なことを仕事にしたいと思った」や「さまざまなことに興味をもっていきたい」など、前向きな声が多くありました。講師の皆様には、これからの自己実現に向けた一歩を踏み出す時期に、あたたかく背中を押していただきました。

探究的な活動Ⅰ 講演会

11月15日(火)に探究的な活動Ⅰ 高岡市講演会が実施されました。講師は、高岡市役所の総務課、企画課から3名の方が来て下さいました。「統計データを使いたい!」では、ドラッグストア出店計画を例にして、データの重要性、多角的に見る必要性を説明して頂きました。「高岡の未来について考えてみよう!~総合戦略について~」では、高岡の現状・課題を教えてくださいました。生徒たちはメモをとりながら真剣に耳を傾けていました。



探究的な活動Ⅰ 活動



12月6日(火)に株式会社NTT データの林 裕也講師を迎え探究的な活動が行われました。講師の企業紹介や海外勤務時の体験談を聞き、課題に対するグループワークが行われました。課題解決力を高める事が今後重要となることから、テーマを「10年後の〇〇市(県)のあり方」としありたい姿と現状のギャップをどう解決するか付箋を利用し、出された意見は否定しないルールの中で各々が試行錯誤しながら色々な意見が出されていました。

人文科学コース サマーセミナー



7月25日(月)、1年人文科学コース予定者と希望者21名で、サマーセミナーを行いました。セミナーでの訪問先は、富山県美術館です。美術館では学芸員の多様な仕事と役割、作品の展示方法などを学びました。また、ワークショップではさかんな意見交換や質問が出て、活発な活動となりました。

○生徒の振り返りより

- ・作品を鑑賞しやすいように、展示方法は様々な視点で工夫されていた。
- ・明るい色合いの作品でも、題名や説明を見ると、社会的な問題や環境問題について訴えかけていて、興味深かった。



11H ばっかっこいい×映え部屋

カッコいい瞬間を動画に収めて上映した。また、過去の流行を調べて未来の流行を予想したり、映えスポットを作成したりした。

12H Forest Under Land

トオストーリーとアリスの世界観を黒板アートや小道具で再現しました。みんなが真剣に作業に取り組み良い展示になりました。

13H チグハグ

南高祭の良いところとして全員が全員を楽しませようとするところがあります。そこで13Hが一丸となり楽しめたことは忘れられません。

14H Alice in N.Y. -The Manhattan-

クラス一丸となって【Alice in N.Y.】の世界観を作り上げました。最後には、クラス全員の顔に笑顔が浮かんでいました。

21H MIYAZAKI パーティー

たくさんの人にピーチを助けていただけて、マリオ一同でもうれしかったです。ありがとうございました。

22H 賭博黙示録ユースケ

私たち22Hはクラス展示にカジノをしました。1から考えることはとても難しく頭を悩ませましたが、クラス全員が意見を出し合い本番前日になんとか完成させることができました。あの時のみんなの満足そうな顔は忘れられません。

23H 美女屋敷

血染めのセーラー服を着た美女が人々を恐怖に陥れる「美女屋敷」を企画しました。思ったよりもみんなが驚いてくれてよかったです。

24H カジノ4630

クラスみんなで協力し楽しいカジノを創りあげることができました！

31H アゲ☆揚げ ☆パパ

私たちは「アゲ☆揚げ☆パパ」というお店で、ポテトと唐揚げを販売しました。当日は大盛況！来てくれた皆さん、ありがとうございました！

32H 野手おじさんのあげパン工場

私たちは昔懐かしい揚げパンを販売しました。当日はたくさんの人に来てもらって嬉しかったです。揚げパンサイコー！

33H もっと燃え萌えめい鶏夢

クラス全員が協力して来店してくださった方に燃え(萌え♡)焼き鳥、空間を提供することができました。

34H 映画泥棒 つかまえちゃん♡

「映画泥棒つかまえちゃん♡」あま〜いチュロスとしょっぱ〜いポップコーンで、皆のハートもがっちり捕まえちゃいました♡

1 学年研修会 10月15日(土)

研修会では、PTA研修会が開催されました。1学年の指導計画や学校での生徒たちの概況、文系・理系の選択、大学での学び、学費や奨学金など幅広く先生方よりお話をいただきました。親としても関心の高いテーマでした。高校受験が終わりホッとしたのもつかの間、次なる大学受験の準備へ向けて歩みだす子どものサポートに必要な知識や得ることができた研修会でした。

1 学年委員長 佐野 公俊



2 学年研修会 10月15日(土)

研修会では「学習と進路選択」と題して先生方から、高校生活後半のこの時期から「受験を意識した姿勢」と「社会人基礎力」の習得、「学習意欲」を高める重要性の説明を受けました。保護者も子ども達と共に学び、日々の対話を大切にしながら進路選択を考える新たな機会となりました。大変多くの保護者の方にご参加いただき、有意義な時間となりました。ありがとうございました。

2 学年委員長 関 徳美



県高P連大会 指導者研修会

10月20日(木)



4校の研究発表では、PTAのみなさんが、子供たちと真摯に向き合い、どの学校も子供たちの成長を促すような取り組みで、素晴らしい内容でした。

また、3年ぶりの教育懇談会も参加させていただき、他校のPTAの方々と情報交換を行いました。コロナ前のPTA活動を知っている方も少なく、これからは、Withコロナで形を変えながらPTA活動を行い、我々の意識も変わっていくだろうと実感した1日でした。

1、2年生の保健統一ホームルームが、11月17日(木)に行われました。1年生は、管理栄養士を招いて食事と栄養の大切さについて学ぶ講座で、朝食アンケート結果からは、1年生は毎日朝食を食べる人が97%と大変多いことが分かりました。2年生は、睡眠アンケート結果をもとに、睡眠時間を確保するための方法などを話し合いました。2年前のデータと比べると、全体として寝る時間が遅くなり、睡眠時間が減ったことなどが分かりました。



保健統一ホームルーム

秋のさわやか運動 10月19日(水) 20日(木)

秋のさわやか運動に参加しました。両日共、秋晴れの気持ちの良い朝になりました。登校してくる生徒達に「おはようございます」と声を掛けると、元気に返してくれたり、笑顔で会釈をしてくれる生徒が多く、嬉しくなりました。生徒達の明るく元気な姿から、学校の穏やかな雰囲気も伝わり、挨拶を通して、不思議と心が和み、爽やかな一日の始まりとなりました。



部活動紹介



吹奏楽部

茶道部

県代表 第63回北陸吹奏楽コンクール

8月14日に金沢歌劇座で行われた第63回北陸吹奏楽コンクールに参加しました。本校吹奏楽部が県代表として出場するのは11年ぶりのことでした。県大会が終わってから県大会の反省を踏まえてよりよい演奏になるように部員全員で一生懸命練習しました。新型コロナの影響もあり満足に練習ができない部分もありましたが皆で支え合って本番は自分たちらしい演奏ができたと思います。指揮者や顧問の先生方、保護者の皆さんを始めたくさんの方々に支えていただきました。本当にありがとうございました。



茶道部は1年生男子3人、1年生女子7人、2年生男子3人、2年生女子5人の計18人で活動を行っています。講師の福井先生と坂木先生から裏千家の作法を教えていただき、おいしいお茶菓子を楽しみ、一つ一つの動作に相手におもてなしの心を込めて接することなど大切なことを学んでいます。

今年は2年ぶりに南高祭や高文祭でお茶会を開催できました。ほかの部や学校の人たちとお茶を介して交流することは馬鹿みたいに緊張しましたが、やり終えた時の達成感はとても気持ちよかったです。お菓子を食いたい人やお茶が好きなのはぜひ茶道部へ立ち寄ってください。



剣道部

テニス部(男子)

私たち剣道部は、男子4名、女子5名の計9名で活動しています。昨年卒業された先輩の代までは各学年1~2名の部員しかおらず団体戦に出場することができませんでしたが、現在は男女ともに団体戦にエントリーしていて、一人一人が役割をしっかりと果たせるように頑張っています。人数が少ないからこそ団結していて、みんなで声を掛け合って技の習得を目指しています。日々の稽古時間は少なめですが、常に課題をもって試合や昇段に挑んでいるので充実した毎日を送っています。



私たち男子ソフトテニス部は、2年生8名、1年生6名の計14名で活動しています。学校から少し離れたテニスコートで活動しているため、あまり知られてはいませんが、1年2年かわらず仲がよく、明るい声が絶えず響いています。北信越大会出場を目標に全員が声を出し、アドバイスをし合うことでお互いを高めあっています。新体制となってから、練習方法だけでなく態度面も大きく改善し、全員4月とは見違えるほどに上手くなり、トーナメントを勝ち進む人も増えてきました。これからも目標達成を目指して練習に励みたいと思います。



PTA「SOUTH探究プロジェクト推進委員会」より

SOUTH 探究プロジェクトについての概要

明確な志をもって学び続け、自ら行動して、社会の発展に貢献できる人材の育成



Graduation ポリシー※と一体となった探究教育

※本校の3年間の高校生活「サウスライフ」で次の5つの“SOUTH”を身につけ、社会の発展に貢献できる生徒を育成します。Study：高みを目指して学ぶ Originality：新たに創造する Universal：真理を探究する Team：他と協働する Honesty：誠実に取り組む

1年 探究手法の習得 (探究的な活動Ⅰ)
(学びに向かう力)

<地域探究(企業訪問)(自治体連携)>
・・・「課題発見力」、「問題解決力」を育成する
・大学連携講座Ⅰ
<キャリアデザイン講演会> キャリア教育・・・HRにて実施
・自らの在り方・生き方を熟考し、将来のキャリアを探究する

2年 イノバータープログラム (探究的な活動Ⅲ)

- ・アントレプレナーシップ講座
- ・グローバル講座
- ・・・グローバル教育による世界的視野を獲得し、自分の在り方・生き方を再確認する
- ・データサイエンス講座 / 教科横断的な課題
- ・・・1,2年次での体験的な学びを体系的・科学的に捉え、直面する「解」のない世界に対峙できる資質・能力の育成

2年 探究力の向上 (探究的な活動Ⅱ)

<富山大学との大学連携講座>(探究的な活動Ⅱ)
・・・興味のある学問分野の研究活動を体験し、発見力・解決力に加え「情報発信力」を育成する

・人文科学コース(セミナー・校外学習) ・海外研修(国際理解研修) ・大学実習